

先輩、私じゃ

ダメですか

R18  
Adult only



表紙線画ver





好きな人の  
好きな人は  
私じゃない

陽菜ちゃん  
すごいエロいよ

あッ

あー♡

そんなことは  
わかってる

だけど  
簡単に諦めること  
なんてできないよ

ヤッ  
もっ

まんこも  
パクパクしてて

もうイキそう？



イっていいよ

カリン





初めて好きになつた人なんだもん



だから私なんでもできるよ



だから  
今すぐじゃなくて  
いいから



先輩の中にいる  
あの人の記憶を

私で  
上書きできるなら



いつか

私のこと  
好きになって  
くれないかな

先輩

ダ

私じゃ

×  
ですか



サッ



キーン  
キーン  
キーン  
キーン



はい  
その手紙は  
私が出したものです

小泉先輩へ

突然のお手紙ですみません  
話したいことがありますので  
放課後体育館裏に  
来てください

2-A 佐々木 陽菜



この手紙くれたの  
君？

スッ





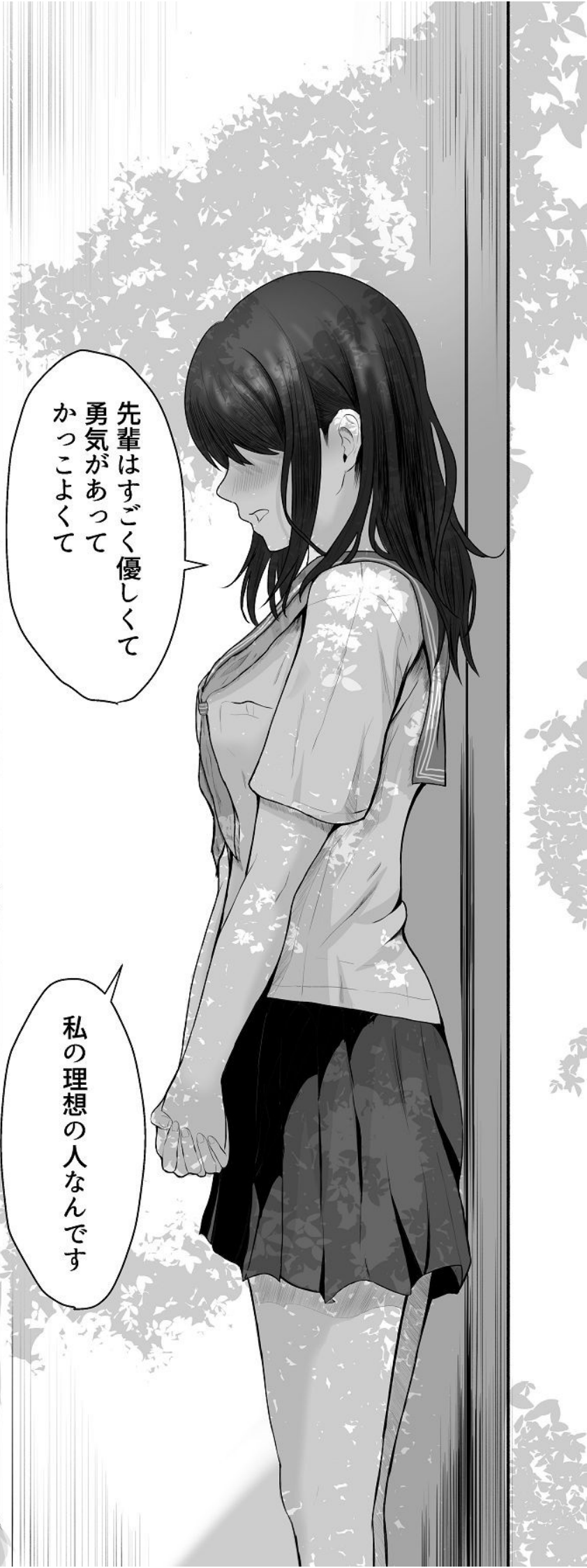




…どうして君は  
そこまで俺を



先輩は覚えていますか



先輩はすごく優しくって  
勇気があって  
かっこよくて

私の理想の人なんです

一年前の  
四月のことを

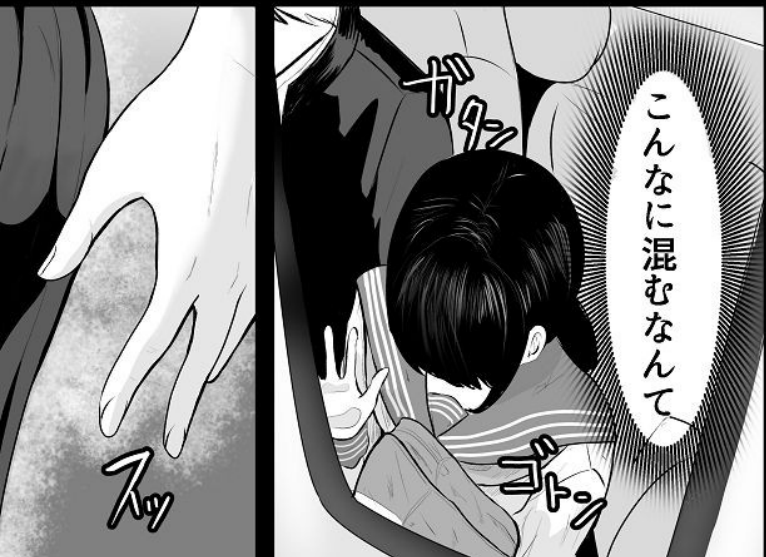


期待と不安で  
胸がいつぱいだった

新しい環境に



電車通学って  
初めてだけど



こんなに混むなんて





その時



私を救ってくれた人がいた



何してんだよ

特に大騒ぎして  
周囲から  
注目されることもなく

私も恥ずかしい思いを  
せずにすんだ





お礼をいうのが  
やっとだったけど

クルッ

さっきは  
その…

ありがとう  
ございました

あの

恥ずかしがり屋な  
私は



そんな私にも  
優しく微笑んで  
くれる表情を見て

怖かったでしょ

よく頑張ったね



恋に落ちた

人生で初めて

同じ学校で見かけた  
ときはうれしくて

放課後  
合コン来てよ  
小泉目的の女の子  
がくるんだよ

いや  
いかなけれど

すぐにでも好きって  
伝えて  
恋人になれたらな  
って思ったけど

私も推しに  
なっちゃったかも  
声かけに行こーよ

2年の小泉先輩だよ  
他校にも推してる子が  
いるんだって


あの金髪の人 誰!!  
千ヨー  
かっこよくない?

かっこいいよね

先輩はすごい  
人気者で

小泉せんぱうい

今のままの私じゃ  
恋人にはなれないって  
思ったから



先輩が大人っぽい人が  
好きって聞いて  
少しでもあなたのタイプに  
近づきたくて

ずっと同じだった  
子供っぽい髪型も  
やめて

怖くてできなかった  
コンタクトにも  
挑戦して

恥ずかしかったけど  
スカートも  
短くした



そしたら自然と性格も  
明るくなれた気がして

わかる  
入学の時と比べて  
大人っぽくなったよな

なあ 最近  
佐々木さん  
どんどん可愛く  
なってきたね?



彼氏いない  
らしいよ

え?  
なんで  
付き合わ  
ないんだ

あー  
なんか



好きな人が  
いるんだって



めっちゃ  
告られてるらしいぞ

今月だけでも3人  
この後も  
他クラスのヤツに  
呼び出されてる

マジ?

もう  
彼氏いるんじゃない?

あの笑顔可愛すぎ



今の私なら  
もしかしたら  
先輩に相応しい人に  
なれたのかも

小泉先輩へ

そう思って  
勇気を出して  
私の気持ちを  
下駄箱に入れた



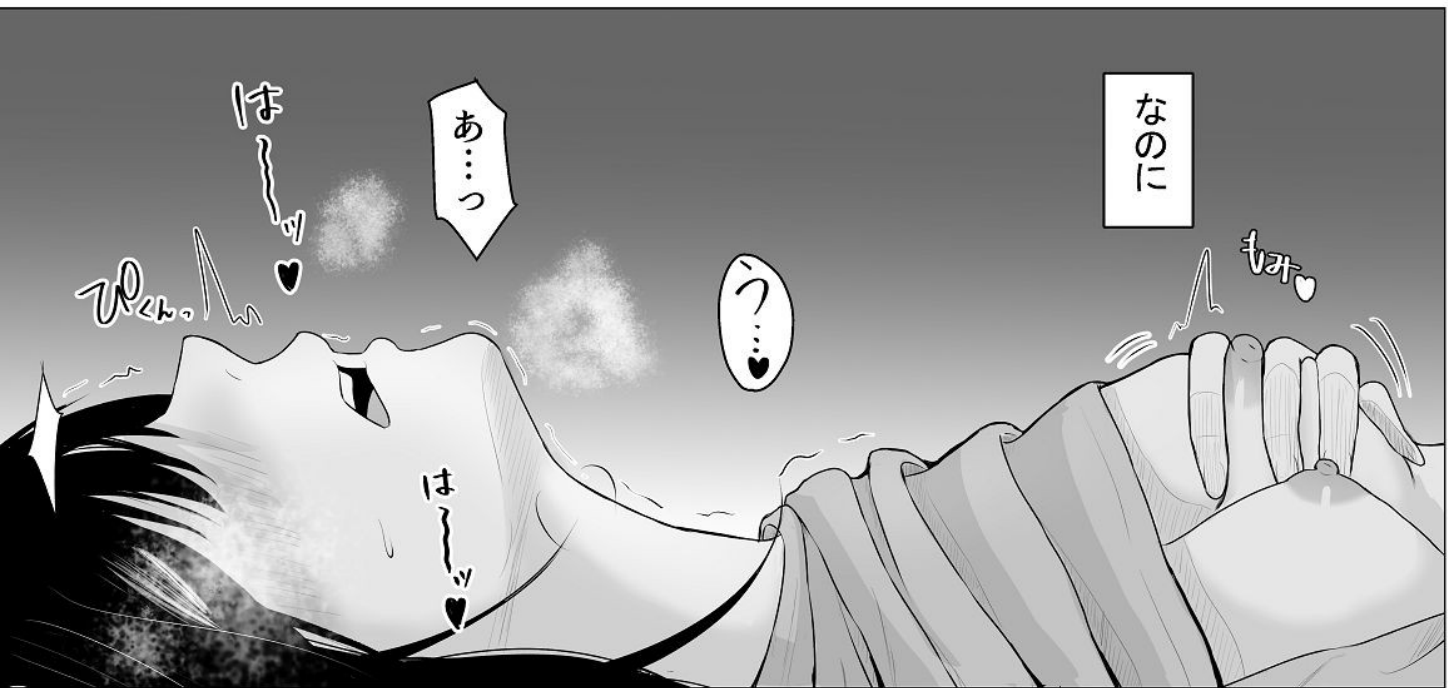


は、

いずれは諦めないといけないことはわかっている



私の想いは届かなかつたから



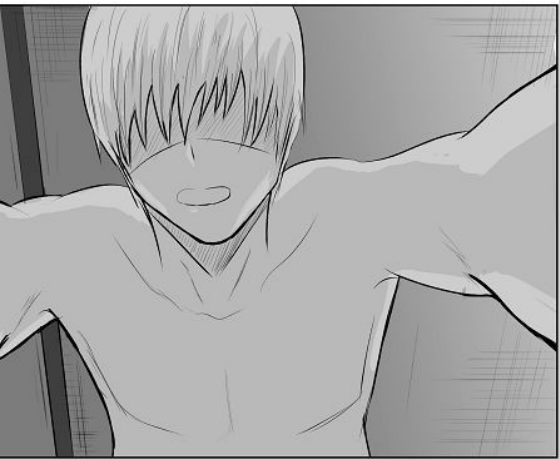
は

あ...

なのに

っ♡

っ♡



いつも先輩のことを思い続けてしまう





いつか

ん...ッ♡



忘れられる日  
なんて  
くるのかな

はー！

はー！

はー！



この気持ちを

先輩に  
告白してから  
数週間経過しても

まだ私の気持ちは  
この空と同様  
曇天模様のまま

それでも  
日常は当たり前前に  
過ぎていって

この後雨振るらしいよ

私傘持っていないから  
雨振る前に帰らないと

周りの皆に  
心配を掛けたくなくて  
表には出さないように  
してるけど

一人になると  
やっぱり

バイバイ

納得できねえよ

先輩のことが  
頭から離れない



先輩と



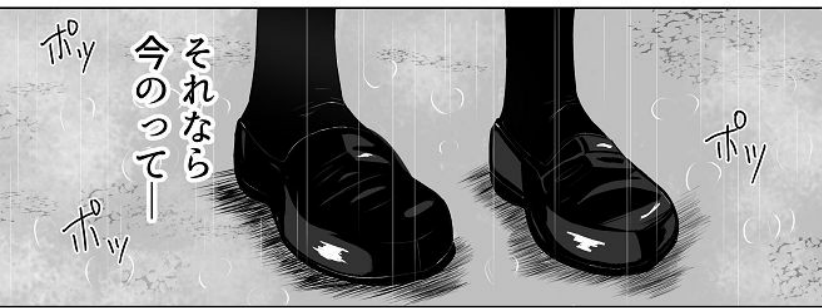
あれは



誰だろ

すごい綺麗な人…

おどろかし





先輩…

風邪：  
ひいちゃいますよ



…見てたんだ

ゴメンなさい

黙って帰ろうと  
思ってたんですけど

つらそうな先輩を  
ほっとけなくて…

…

今は一人に  
してくれないか

足の音



…頼むよ  
今は誰かに気を使える  
余裕ないんだ…



…嫌です  
今の先輩を  
放っておけません…



…なんで  
君がそこまで…  
先輩のつらさが  
和らぐなら  
私はそれだけで…

…気を使わなくて  
いいです  
私に今のツライ気持ち  
全部ぶつけてもらって  
いいですから



なんー



ハイ

ドク

大好きな人の為に…  
力になりたいというのは



ハイ

ドク

いけないことでしょうか

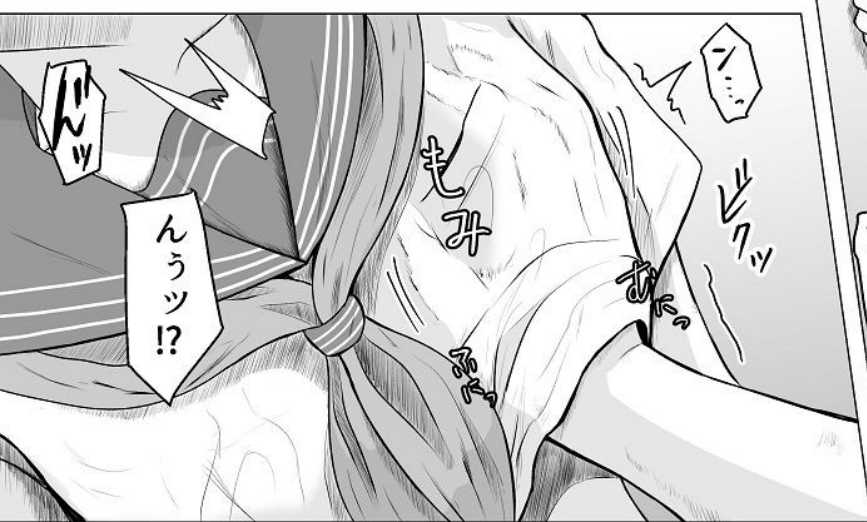


ハイ

…  
知らねえぞ



先輩のことが  
大好きだからです…





はあ...

ん...

ほっ♡

た...りあ...

ん...むっ...

先輩のつらさを  
和らげたい

ん...ふっ

ちゅっ♡

あ♡

ちゅっ♡



あ♡

っ...!

ちゅっ♡

カッ  
カッ  
カッ

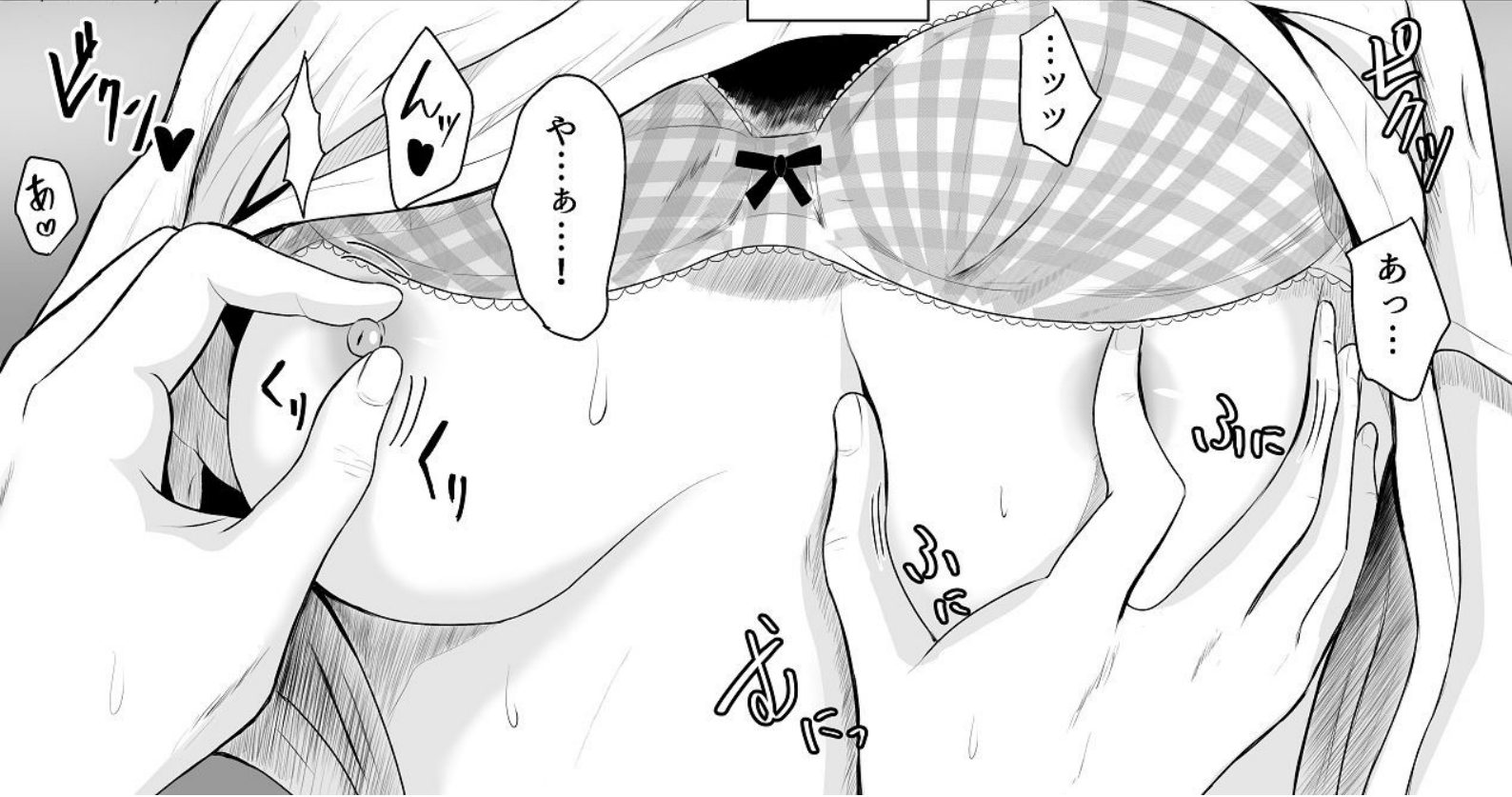


為になりたい

はー♡

そんな体の  
いいことを  
言って

はー♡



ちゅっ♡

あ♡

ん♡

や...あ...!

...ッ  
ッ

ちゅっ♡

あっ...

くっ  
くっ

ふに

ちゅっ♡







今は俺のことを  
受け止めて  
くれるんじゃないの？

これ以上されると  
私…もう…っ



先輩っ



我慢できない



でも  
おっ！

グッ  
グッ

ため…

やっ

グッ

あっ

でっ



もっ

でっ

あっ



優しい先輩が  
止めてくれないなんて

たん...

はっ

はあっ...

ガク

ガク

ガク

ガク



何が  
あったんだろう

よっぽどツライことが  
あったんだ...



こんな  
最低な私でも

聞いても  
いいですか...?



話してくれるかな

...先輩



チキッ

もしかして  
さっきの女性と  
関係があるんですか？



ハッ

ハッ

カキヤ

カキヤ



先輩のツラさの原因は  
わからないですけど



え？



ガッ

なんで  
これおちんち

ん！？



せん…ばい？



ツラさをぶつけていい  
っていったよな!?

なら  
受け止めてくれよ!

んんんん



いほ

ん

いほ

いほ



どうして  
どうしてっ  
俺じゃダメなんだ...っ

俺じゃ...!

いほ

いほ



この苦しさは  
きっと先輩の気持ちと  
一緒なんだ



呼吸が苦しい  
でも



先輩の気持ち  
が少しでも  
理解できるなら



先輩のツラさの  
理由はわからないけど



この苦しさを  
受け止めることで



私はどんな「と」でも受け止めたいー

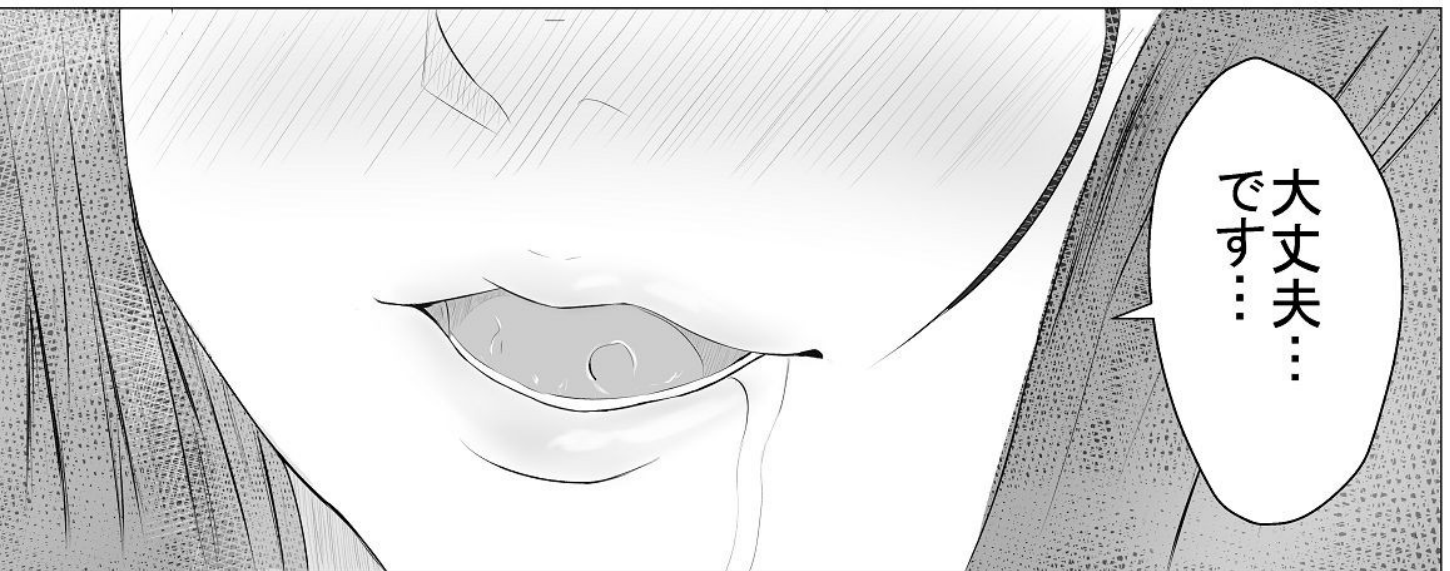
くっくっくっでるっ



ふっ

あ、あ、あ...

ふっ







先輩も私と  
同じなんだ

だけど  
もっと大人に  
なればって…



…あの人がモテるからさ  
彼氏が絶え間なくいたことは  
わかってた

ずっと子供扱いされて  
俺を本気で見てくれない



来月結婚する  
ことになったの



でも



だから  
もう会えない

—さようなら—



何年も想い続けてた  
先輩の方が...

アッ...

いや  
多分—



本当に好きな人に  
振り向いてもらえなくて

こんなのって  
ねえよ

こんなのって...

苦しんでる



先輩の苦しみに付け込んで  
私の欲望  
願いを叶えようとする

私は  
やっぱり—



これからすることとは



完全に私のエゴだ

アッ...



先輩

私じゃダメですか

最低だ

雨音が聞こえる

シャアア...

そこに手  
ついて

先輩の為になりたい  
この気持ちに  
嘘はない

だけど  
心のどこかで  
先輩の恋が  
叶わなかったことに  
喜んでいる自分もいて

むか

だから

フキッ

ん

それを利用して  
私の願いを  
叶えようとする  
罪悪感が消えない

せうあ



罪悪感なんて  
私の感情だ

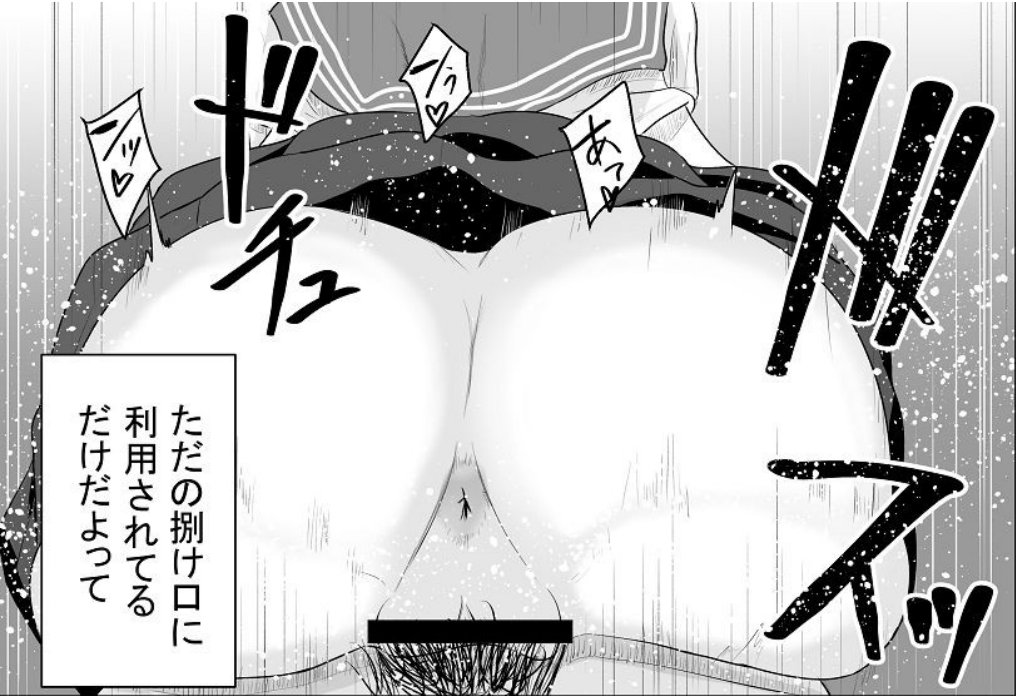
だから  
これでいい



先輩を  
受け止めることに  
この感情は余計だ

これでいいんだ





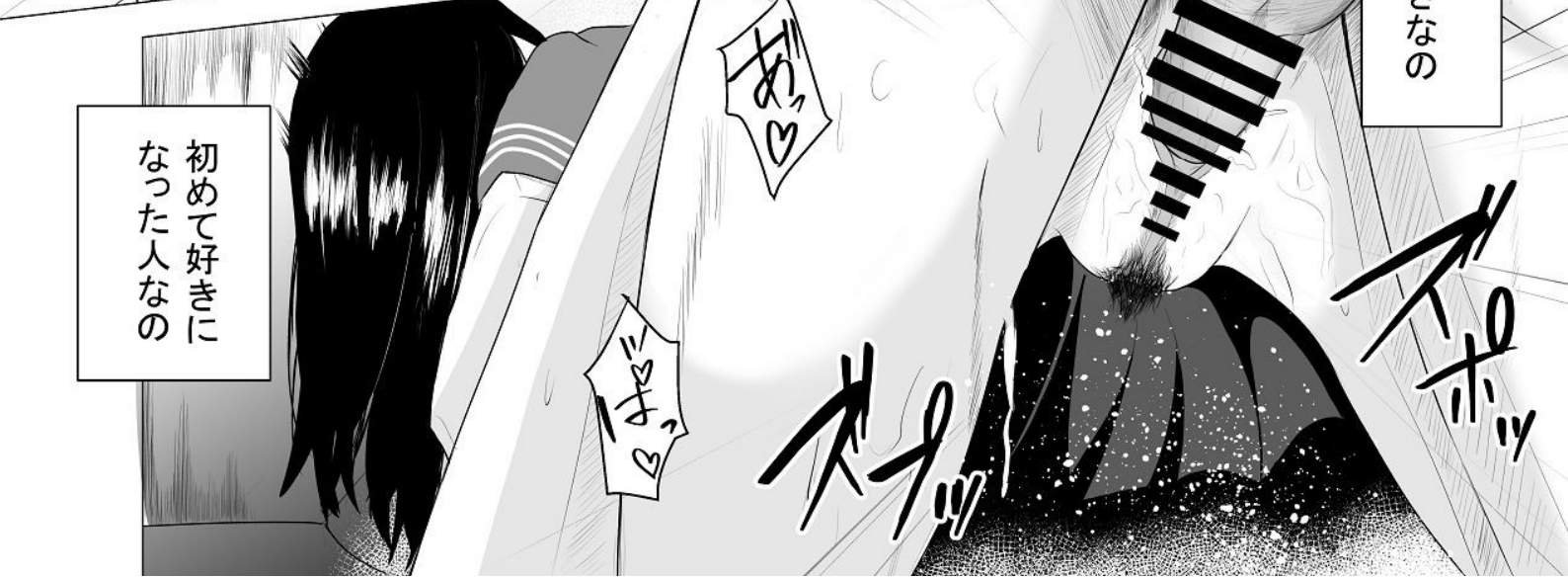
ただの捌け口に  
利用されてる  
だけだよって

きっと周りの人は  
馬鹿にするかもしれぬ



そうだとっても

それでも



好きなの

初めて好きに  
なった人なの

どんな形でも  
先輩に必要と  
されるなら

やばい

射精るっ…!!

やば

もう

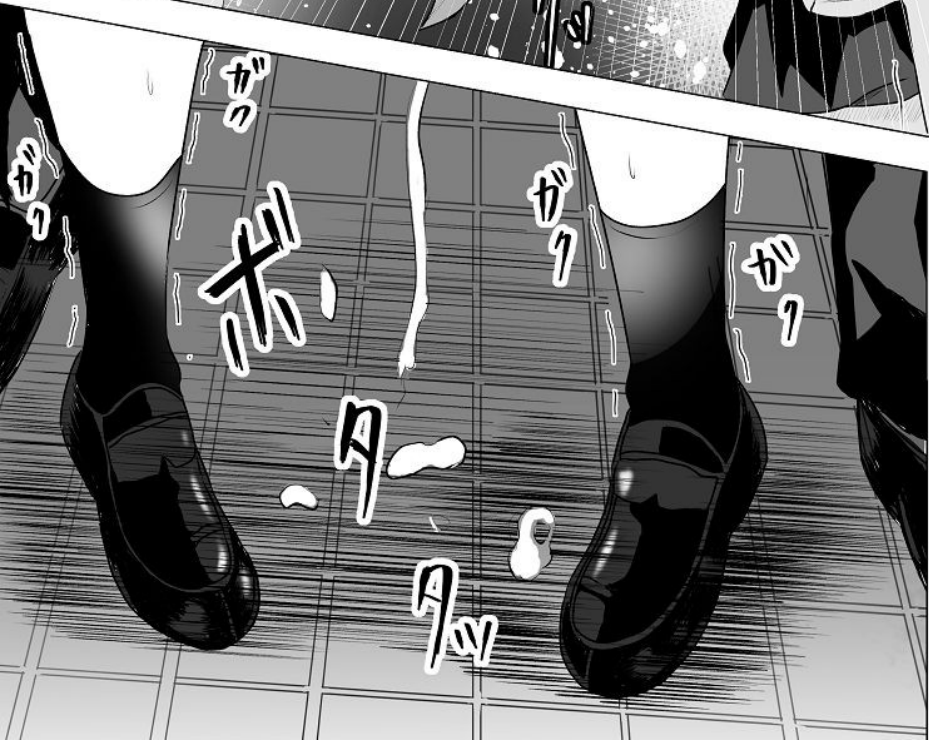
あ、あ、あ

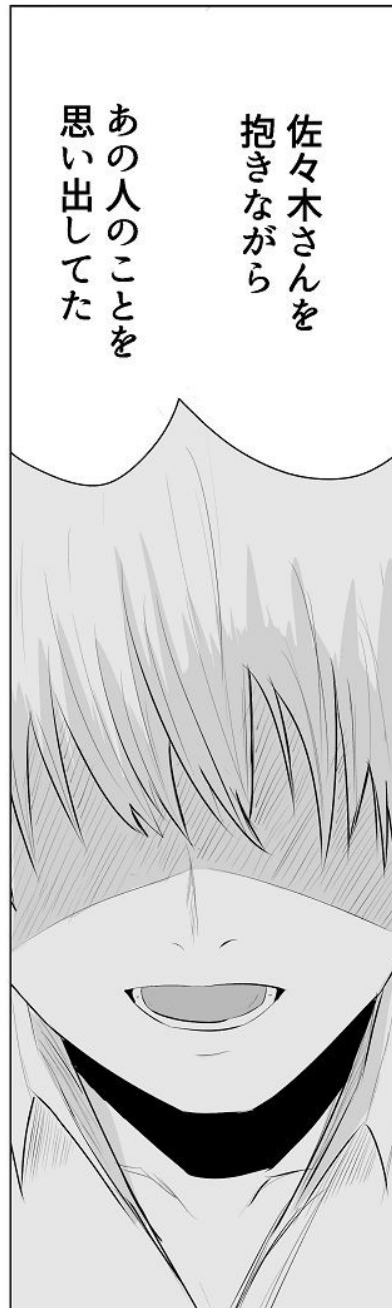
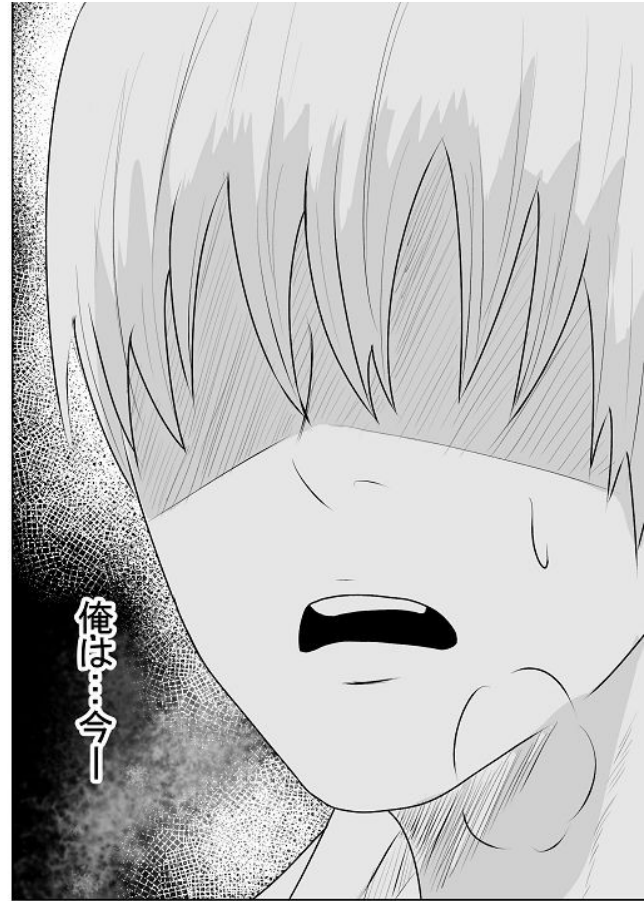
ぽん  
ぽん  
ぽん

ぽん  
ぽん



私はただ  
それだけでー

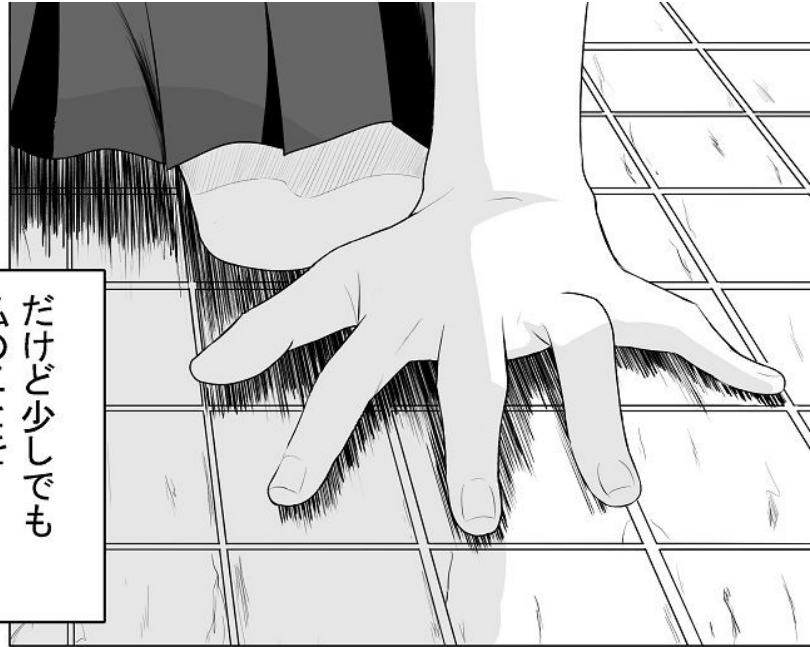






先輩

だけど少しでも  
私のことを  
思ってくれるなら



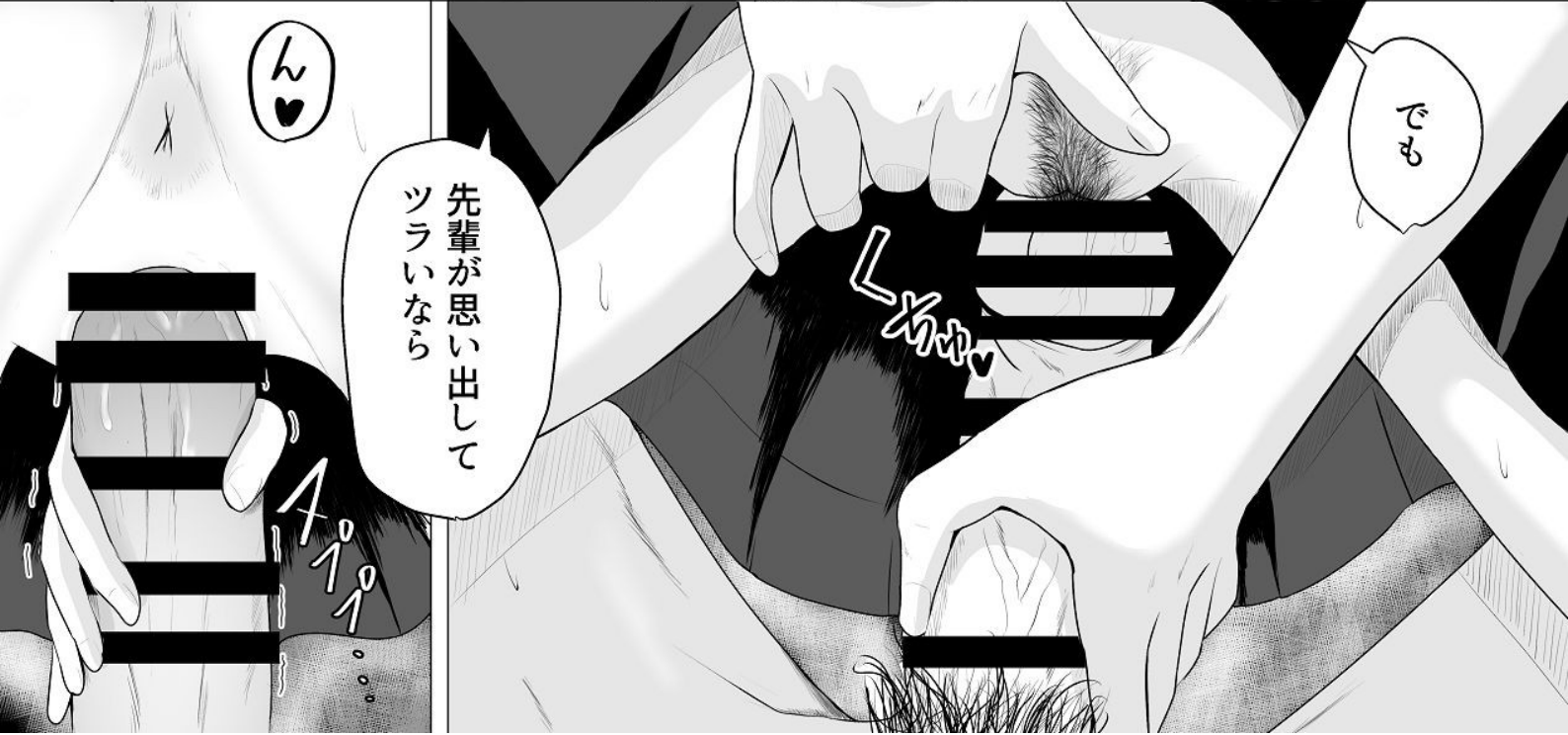
一つだけ私の願いを





私はそれでも  
いいです

あの人の思い出が  
過ってしまふのは  
わかりますから



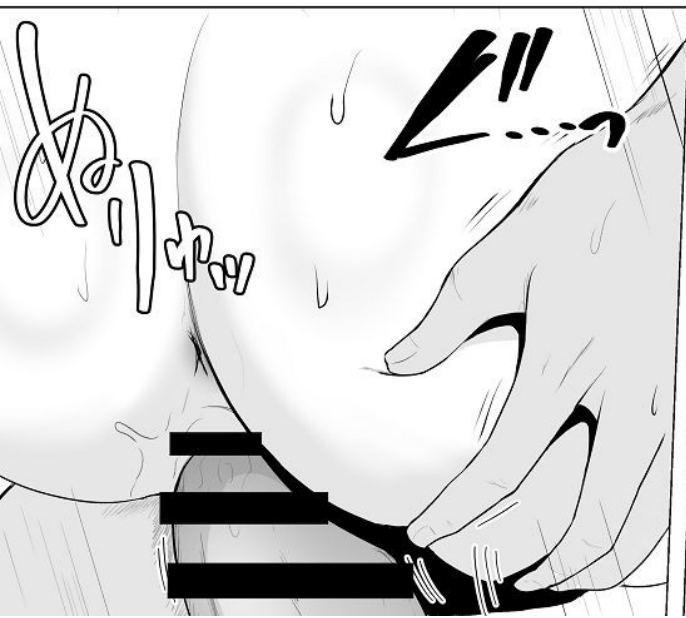
でも

先輩が思い出して  
ツライなら

んんん

ん♡

アッアッ





わかってた

すぐにあの人を  
忘れるなんて  
できないってことは



だって私も先輩を  
すぐに忘れるなんて  
できなかったもん

だけど  
少しでもいい

あ、  
奥に当たった♡



今だけでも  
ほんの少いで  
いいから

せんばい♡

せんばい♡

はあ...  
たーらあ...



見て！



見て



私を見て！！





初めて  
名前呼んでくれた

うれしい

先輩が私を  
見てくれた  
気がする

陽菜ちゃん

さつきより  
締め付けが  
きつくなってる…っ！

だって先輩が…

名前  
呼んでくれたからあ♡

そんな  
締め付けられたら

陽菜ちゃん  
もうイキそう…っ！！

きて…っ  
奥に♡♡





ツライ気持ち  
忘れることができたよ



陽菜ちゃんのおかげで



よかった  
こんな最低な私でも  
先輩の為になれた



最初はそれだけで  
いいって思った

でも



ありがとう

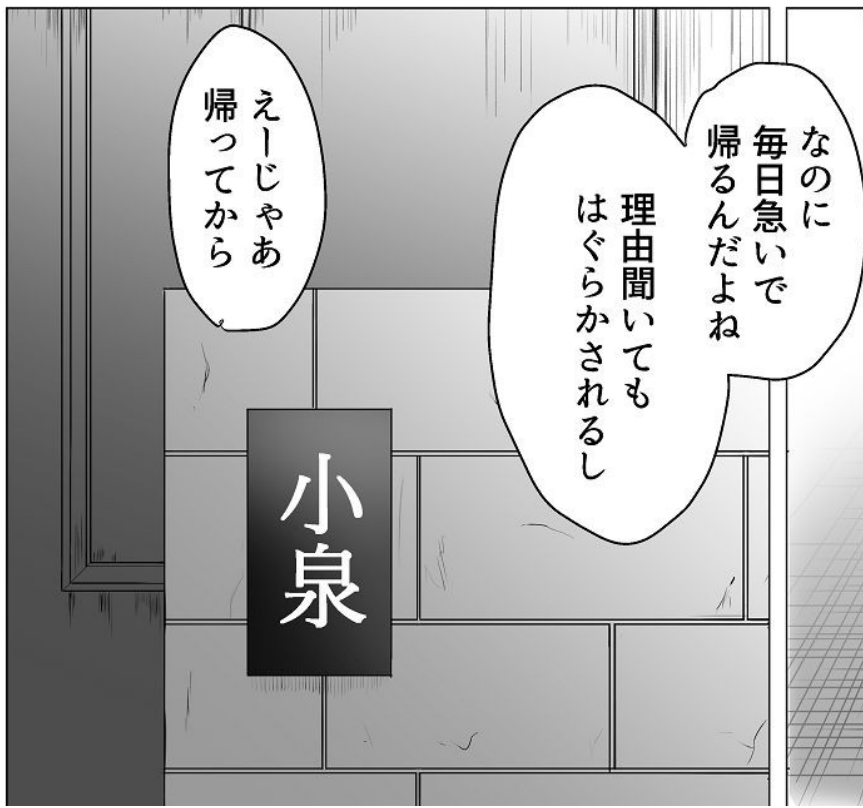
欲深い私は  
望んでしまっている

もっと今みたいに  
先輩の中の  
あの人の思い出を  
上書きできたら

いつか  
きつと  
私のこと好きに  
なってくれるのかと

~~アイアイ...~~  
この望みは  
雨音でも消せない

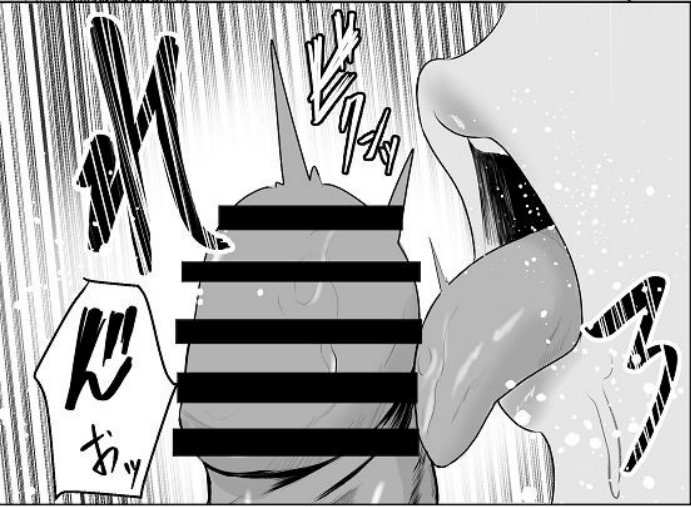






何してるんだらうな

毎日放課後に  
先輩の家に  
行って エッチを  
している



…っ…それ  
やばい…



うっ…



先輩に  
好きになって  
もらう為に

先輩って  
先っほ  
弱いですよな♡  
いっぱいお汁  
出せます♡

満足してくれれば  
きつと叶うと  
思うから



ほとんど  
毎日してる  
せいか



ほんと陽菜ちゃん  
フェラ上手に  
なったよね

ぢゅぢゅ



うれしい



ちゅっ!!



すごく  
気持ちいいよ



ちゅぽん



そんなに吸われたら  
……っ



陽菜ちゃんが  
エロすぎるからだよ



私のおまんこも  
もうとろとろなんで

先輩のちんちん  
まだビンビンですね♡  
先輩のえっち♡





早く先輩の  
おちんちん  
ください



陽菜ちゃん  
ホントエツチだね

こんなこと  
言うの…っ



先輩にだけ…  
ですから♡

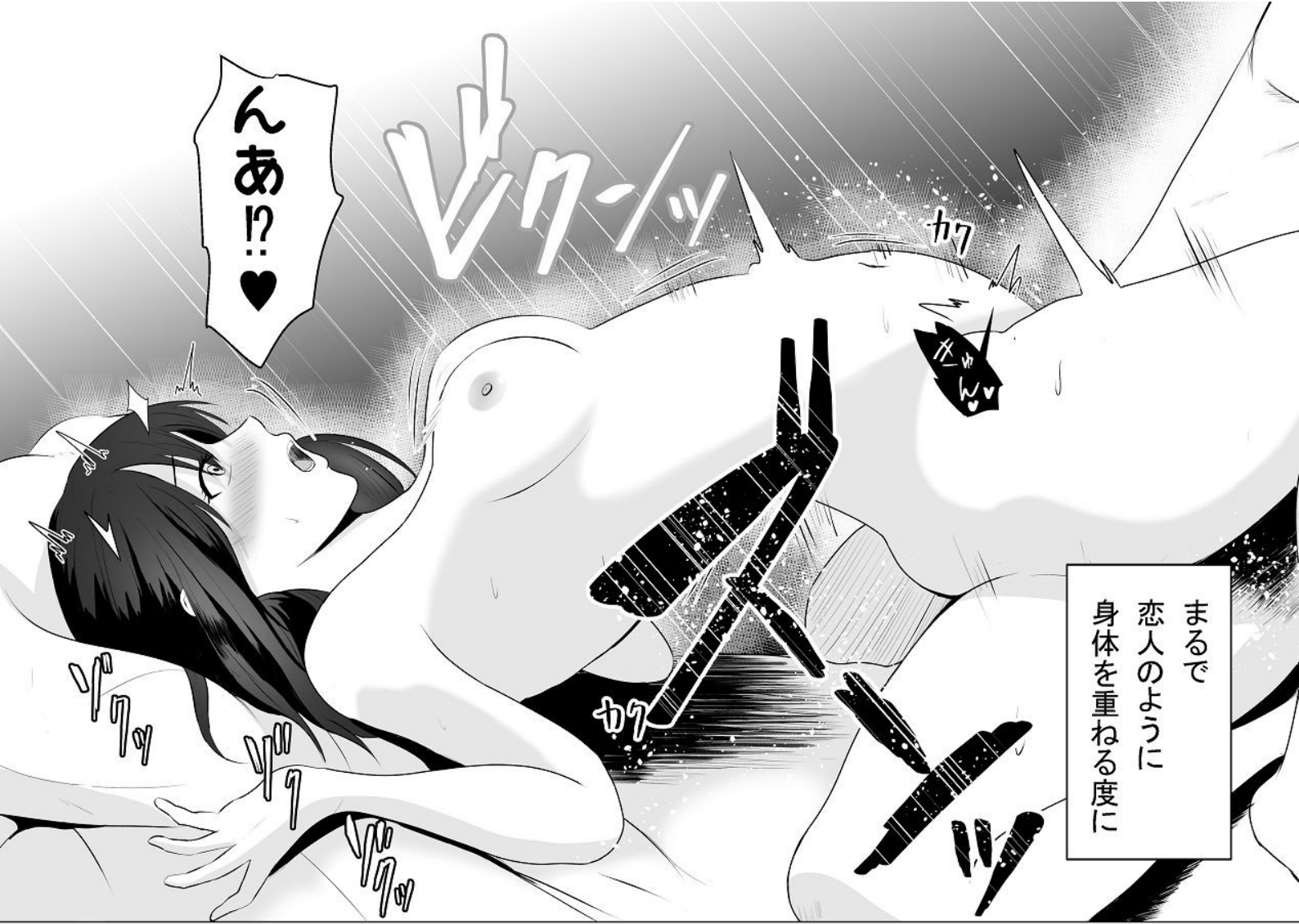


もう我慢

は♡

できません

は♡



んあ!?!♡

まるで恋人のように身体を重ねる度に



先輩は褒めてくれるそれはすごくうれしい

や...っ 恥ずかしいこと... 言わないで...っ♡

膣が俺の形になつて...っ  
すげえ馴染んで気持ちいい...っ

あっ...っ  
キモチ♡



けど

あ...っ お...く



せんぱい  
はげ……し……

陽菜ちゃんが……  
エロすぎる  
からだよ……ッ

っん……!?



私から  
どんなに好きって  
言っても

声も……っ  
顔も……っ  
すごい可愛いっ

ほん♡

うれしい……っ  
いっぱい……  
気持ちよく……  
なってください♡

ほん♡

ほんっ

先輩からは  
一度も好きとは  
言ってくれない



だから  
私の一抹の  
不安が  
頭から離れない

う……ッ

んっ……♡

んっ

んっ



先輩にとって  
私はどんな存在  
なんだろうって

もう...これでゴム  
最後ですよ...?

あ...ん  
まだ...こんなに  
硬いなんて...

ほんとに...エッチ  
ですね 先輩...

きつと  
好きの一言で  
そんな私の不安は  
無くなる

...っ...これ  
すごい  
おっく...に  
あたっ...てる

あ...ああ...っ

あっ...  
その腰使い  
やばい...っ







きつと…  
きつと今日なら  
届くはず…

好きっ

大好きっ



届いている  
といいな

陽菜ちゃん



少しでも  
届いているなら  
嘘でもいいから  
好きって言っ

ありがとう

すごくうれしいよ



—やっぱり

言って…  
くれないんだ



先輩の彼女に  
なれないかな

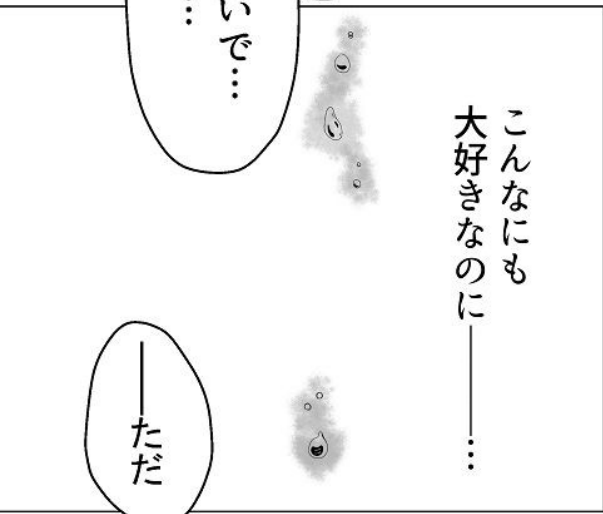
…大丈夫です  
気にしないで…  
ください…



もうどっついたら  
いいのかわかんなく  
なっちゃた

陽菜ちゃん？  
大丈夫？

やっぱり私じゃ  
ダメなのかな



こんなにも  
大好きなのに…

—ただ



少し…  
疲れただけ  
ですから…

# あとがき

まずは、本書を手にとっていただき、ありがとうございます。  
本作で5作目になりました！  
本作も今持てる力を出し切ったつもりですが  
毎作書き終える度に色々もっとうした方が〜など思い浮かびますね  
改善していきます！

今回は、心理描写を多めにしてみました。  
どうでしたでしょうか？読みづらかったですかね？  
毎作女の子の泣き顔を書きたくなるんですが、これは性癖なんですかね？  
(ただ、可愛そうなのは苦手です)

本作を通じて、私は何かちょっと切ない話が好きだなあ  
と発見できました！  
何か皆さんの心と股間に少しでも何かを感じさせられたら  
嬉しいです。

漫画を書き始めてから半年、1か月に1本出したいと頑張ってきましたが  
次回作については、またある程度時間と資金に余裕ができれば  
書けたらと思います。

それでは、またいずれどこかで

改めて、ご購入ありがとうございました！